

校長室の窓から

平成28年1.2月

< 校訓 >

いのちを大切にしよう
 きまりを守ろう
 進んでことにあたらう
 相手の立場に立って考えよう



また、新たな気持ちで進んでいこう！

平成28年が終わり、平成29年を迎えようとしています。1年という期間・時間で考えても大きな節目（区切り）と言えます。早いもので、2学期が終わります。時間が過ぎるのは本当に早いと思います。

2学期はどうでしたか、目標としていたことが達成できましたか？いいことも、そうでないこともあったと思いますが、全てが思い通りに行くことなく無いに等しいことです。2学期、平成28年を終えるにあたり、自分自身を振り返る時間を是非もってほしいと思います。いつも一から出直しです。

また、新たな気持ちで進んでいきましょう。

～樽の中のワイン～

昔、あるところに定年を迎える老教師がいました。教え子達は、集まって彼に何か贈り物をしようと相談しました。そして、みんなが少しずつ家にあるワインを持ちよって、大きな樽に入れ、それを送ることにしました。皆はそれぞれ家からワインを持ち寄り、樽に入れていきました。やがて樽は一杯になり、老教師のところに届けられました。老教師はたいそう喜び、それを家にもって帰りました。さっそくその夜、彼は樽からワインを出し、飲もうとしました。ところが、その樽の栓をひねって出てきたのは、ワインではなく、ただの水でした。

これは、スペインのカタニア地方やインドに伝わる昔話ですが、自分だけは「ごまかしてもばれないだろう」「自分一人ぐらい・・・」と考えたことが、実は全員が同じことを考えたことによって、目的が成し遂げられなかったという意味が含まれているようです。

「自分一人ぐらい・・・」という気持ちをみんながもってしまえば、大変なことになってしまいますね!?

【男子ソフトテニス部】

阪神中学校ソフトテニス選抜大会
 優勝 中畑好喜・山本和義
 ミズノ杯争奪淡路島ソフトテニス大会
 優勝 片岡大幹・小林寛卓

尼崎市ウインターカップ2年生大会
 第3位 智原紘人・山本和義
 青少年読書感想文兵庫県コンクール
 学校図書館協議会賞 兼安実優

【女子ソフトテニス部】

阪神中学校ソフトテニス選抜大会
 準優勝 田中美優・森實杏美
 兵庫県中学校総合文化祭展覧会
 特選 田中優里

規範意識	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	91.8	91.7	93.6
	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	87.9	89.0	92.8
協働的な学習形態	1, 2年生のときに受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいた	68.2	62.7	73.8
	1, 2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか	89.4	84.4	84.1
	1, 2年生のときに受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	62.5	66.5	77.8
	1, 2年生のときに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	44.7	50.4	69.3
	1, 2年生のときに受けた授業で、生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか	66.4	60.0	72.4
	1, 2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していた	45.2	41.5	57.7

平成28年度全国学力・学習状況調査結果(尼崎市報告より)

平成28年4月19日に実施された全国学力学習状況調査の尼崎市全体の状況や分析結果が報告されました。それによると、「全体的には、小学校6年生、中学校3年生ともに、昨年に引き続き全国との差はほぼ例年並みとなっている。教科では、算数・数学において、小学校6年生、中学校3年生ともに全国との差がさらに縮まり改善の傾向が窺われているものの、国語においては全国との差がやや開く傾向が見られる。」ということでした。

平均正答率

	国語		数学	
	知識A	活用B	知識A	活用B
本校	74	70	68	48
尼崎	74	63	62	42
全国	76	67	62	44

学力調査と質問紙調査との関係

※詳細については、尼崎市教育委員会ホームページをご覧ください

『質問項目を「基本的な生活習慣」「自尊感情」「家庭での学習状況」「学校生活の状況」「規範意識」「協働的な学習形態」の領域に分けて、正答率との関係を分析した。それによると、指標としている全ての領域において「低」グループより「中」「高」グループの方が正答率が高く、相関関係が認められた。特に、「協働的な学習形態」「家庭での学習状況」「基本的な生活習慣」を改善していくことが、学力向上につながる。』と報告されている。

- 学校の授業において、探求する課題の設定や自分の考えを発表する機会の確保、対話的な活動などを取り入れ、主体的・協働的な学習、すなわちアクティブ・ラーニングを実践していくことが有効である。
- 家庭での学習においては、学校と家庭が協力して、宿題だけでなく、予習・復習など自分で計画を立てて勉強する「自学の力」をつけることが重要である。
- 家庭における「早寝、早起、朝ごはん」等の基本的な生活習慣の確立は、学力と相関関係があり、なかでも、基本的な生活習慣の整っていない「低」グループで正答率が急激に低くなっている。

※質問紙項目の回答を「よく当てはまる」=4点、「まあ当てはまる」=3点、「あまり当てはまらない」=2点、「当てはまらない」=1点を与えて、その合計を「高」「中」「低」の3つのグループに分割して分析。

指標とされた領域(項目)の状況

※「1 している」「2 どちらかといえばしている」「1 そう思う」「2 どちらかといえばそう思う」と回答した割合

領域	質問項目	本校	尼崎	全国
基本的な生活習慣	朝食を毎日食べていますか	91.4	90.2	93.3
	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	75.9	72.4	75.2
	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	96.6	92.3	92.3
自尊感情	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	94.3	91.8	94.3
	難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか	70.2	62.5	69.6
	自分には、よいところがあると思いますか	83.1	62.3	69.3
家庭での学習状況	将来の夢や目標を持っていますか	73.1	68.6	71.1
	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	40.9	41.0	48.4
	家で、学校の宿題をしていますか	89.0	89.9	90.1
	家で、学校の授業の予習をしていますか	17.8	34.4	34.2
	家で、学校の授業の復習をしていますか	38.0	39.0	51.0
	家で、予習・復習やテスト勉強などの自学自習に力を入れて、教科書を使いながら学習していますか	57.7	57.2	68.2
学校生活の状況	学校に行くのは楽しいと思いますか	83.2	78.0	81.4
	学校に行くのは楽しいと思いますか	92.3	93.9	94.7
	学校で、好きな授業がありますか	76.4	74.8	79.9
	あなたの学級では、学級会などの時間友達同士で話し合っって学級のきまりなどを決めていくと思いますか	55.3	62.1	78.4
	学級会などの話し合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか	39.9	43.2	58.4
	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか	84.6	77.3	84.2
規範意識	学校の規則を守っていますか	99.1	95.3	94.7
	友達との約束を守っていますか	97.2	96.4	97.2
	人が困っているときは、進んで助けていますか	81.77	79.1	83.8

